

各位

会社名 ヤーマン株式会社
(コード番号：6630 東証第一部)
代表者名 代表取締役社長 山崎 貴三代
問合せ先責任者 取締役管理本部長 宮崎 昌也
TEL 03-5665-7330
URL <https://corporate.ya-man.com/>

中国「ASIA ANTIAGING SKINCARE SUMMIT 2021」開催に関するお知らせ

当社は、2021年9月26日に中国・杭州において「ASIA ANTIAGING SKINCARE SUMMIT 2021」を開催いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、2015年より中国で家庭用美容機器の展開を行っており、RF美顔器「Photo Plus」シリーズや「Bloom」シリーズをはじめとする様々な美容機器を販売し、多くのお客様にご愛用いただいております。中国における美容機器のリーディングカンパニーとして、健全な市場形成を支援することで美容機器の可能性をより多くのお客様に体感いただけるよう、専門家委員会の発足や専門家との協業による情報発信などの活動を開始しており、その一環として本サミットを開催したものです。

中国における家庭用美容機器市場は、近年急成長を遂げており、現在では100億元（約1,730億円）規模に近く、5年後の2026年には200億元（約3,460億円）を突破すると推定されています。（中国・智研コンサルティング調べ）

本サミット冒頭に登壇した丁香医生（ドクター・ディンシヤン、※注1）の呂妍（リュ・エン）氏は、同社の調査に基づき、「中国の20～49歳の女性の約59%が、美顔器を使用したことがある。」と発表しました。また、中山大学附属第3病院（※注2）の頼維（ライ・ウェイ）教授は、「安全性と有効性は最も基本的な要素である。」と客観的、科学的かつ厳格な臨床試験の重要性を訴えました。

中国市場において「安全性」と「有効性」の検証の強化が求められている現状に対し、当社はこのたび、中山大学附属第3病院・頼維教授のほか、西京病院（※注2）・李凱（リー・カイ）博士、武漢協和病院（※注2）・李嘉倫（リー・ジャロン）博士、中山大学附属第3病院・郑跃（チェン・ユエ）医師、皮膚科医・张雪梅（チャン・シュメイ）氏、皮膚科医・张蕾（チャン・ルイ）氏、整形外科医・王婧（ワン・ジン）氏の各氏をメディカル・アドバイザーとする専門家委員会を発足させました。

美容機器の臨床研究の事例が少ない中国において、同委員会と連携し、3つの医療機関において117名の被験者を対象に「マルチ臨床試験」を実施いたしました。

また、丁香医生と共同で家庭用美容機器について多角的な分析を実施し、その結果を分かりやすくまとめたリーフレットを作成・配布するなど、消費者への情報発信にも積極的に取り組んでおります。

今後も、中国市場における販売の伸長のみならず、健全な市場形成を牽引する存在として、正しい知識の普及と安全な製品の提供に努めてまいります。

なお、詳細につきましては、当社コーポレートサイト (<https://corporate.ya-man.com/topics/>) でご確認いただけます。

※注1 丁香医生（ドクター・ディンジャン）は中国の大手オンライン医療サービス会社で、多くの医師と契約し、5,000万人を超えるユーザーに対して医療・健康関連の情報を提供しています。

※注2 中山大学附属第3病院、武漢協和病院、西京病院は、いずれも中国国内の皮膚科では著名な病院です。



以上